



たくましく未来を切り拓く子どもの育成 **合い言葉は「なりたい自分になる」**

第3号

# いなさっ子だより

長崎市立稲佐小学校

R 5. 5. 1 8

校長 千布 本広

## いよいよ本番！運動会での いなさっ子の雄姿をご覧ください！

いよいよ稲佐小学校の運動会が近づいてきました。子どもたちは5月の大型連休明けから本番の日に向けて、表現やかけっこ、学級リレー、そして縦割りの赤白に分かれての応援練習などに懸命に取り組んできました。16日（火）には、全校で開閉会式の練習を行い、みんなで本番の動きを確認しながら運動会への意識を高めました。午後のいなさタイムでは、1年生～4年生の各教室に5、6年の応援団が出向き、一緒に応援練習を行いました。赤組も白組も、互いのチームの結束を確かめ合いながら歌や工夫を凝らした応援の練習に余念がありませんでした。応援団結成当初はぎこちなかったかけ声も、練習を重ねる中で次第に自信のこもった力強い声に変わり、この日の応援はリーダーを中心にどの学級も大いに盛り上がっていました。

今年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が第5類に移行されたことを受け、これまで自粛してきた運動会の歌や校歌を歌うことや、応援合戦を実施することにしました。また、ご来賓や参観者の人数制限も行わないこととし、コロナ前に近い状態で開催をいたします。その当たり前のことが当たり前にできる喜びを今子どもたちとともに感じているところです。

「いっぱい学び、なかよく協力し、さいごまでやり抜く」いなさっ子が、心を一つに創り上げる魂のこもった演技や走る姿に保護者の皆様、地域の方々からご声援をいただければ幸いです。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



縦割り応援風景

## 有志の皆さん 除草作業ありがとうございました

運動会本番に向け、育成会主催の草刈り作業が13日（土）に行われる予定でしたが、あいにくの雨で全体での作業は中止となりました。学校の職員で少しずつ作業を行おうと考えていましたが、育成協議会の有志の皆様や育成会の役員の皆様のご協力により、環境整備の日の前後に除草作業を行っていただきました。見違えるほどきれいになった運動場周辺を見て子どもたちも大変喜んでおります。安全で安心な環境を整えていただいた皆様に心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。



# 1年生がスナップえんどうの観察をしました

5月9日の給食に「ゆでスナップえんどう」が出されました。それを受け、1年生がスナップえんどうに関する食育の学習に取り組みました。給食の食材であるスナップえんどうの体への働きについて学んだり、直接手に触れ、筋を取ったりする体験を行いました。主任学校栄養職員の話に熱心に聞き入る子どもたちの姿から、この学習をとおして、食べ物の大切さや食べ物に携わっている人々への感謝の気持ちを学び取ってくれたようでした。

「知育」「徳育」「体育」と並んで「食育」は生きる上での基本です。本校では、これからも食育指導の理念を様々な機会をとらえて指導してまいります。御家庭でも折に触れ、食事のマナーをはじめとした食の在り方について、親子で話す場をもっていただければと思います。



## みんなで楽しい学校を創ります

下の写真は2Fに上がる途中にある掲示板です。ここには、代表委員会で決まった児童会目標や各委員会の活動計画、学校の合い言葉が掲示されています。自分たちが目指す姿をいつでも確認できるように今年度から新たに児童会コーナーとして設置したものです。今まで各委員会がどのような活動をしているのかわからない部分がありましたが、視覚化することで各委員会が力を入れて取り組んでいることが一目で分かるようになりました。これからも自分たちで楽しい学校を創ることができるよう、みんなの心を一つにして様々な活動に取り組んでまいります。

